

2027年度

高知大学農林海洋科学部

第3年次編入学

学生募集要項

フィールド科学コース
暖地農学分野



高 知 大 学

目 次

アドミッション・ポリシー	1
1 募集人員	1
2 出願資格	1
3 出願手続	2
4 選抜方法	3
5 合格者発表	4
6 入学手続等	4
7 編入学後の履修	5
8 追加合格	6
9 障害等のある者の出願	6
10 個人情報の取扱い	8
11 編入学に関する問い合わせ	8
交通案内・試験場案内	9
高知大学物部キャンパス案内図	11

(添付書類)

1. 入学願書
2. 受験票・入学検定料払込証明書・写真票・座席票
3. 住所票
4. 志願理由書
5. (様式1：出願資格(4)用) 証明書
6. (様式2：出願資格(6)用) 証明書
7. 入学検定料払込用紙
8. 提出書類郵送あて名書き用紙

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

■農林資源科学科フィールド科学コース

【養成する人物像】

フィールド科学コースは、「農林業や環境保全を対象としたフィールド科学に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

【求める学生像】

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
3. 正しい日本語、英語や数式を使って、自らの思考を適切に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. さまざまな人と意見交換ができる。
2. 主体的に学ぶことができる。
3. チームの一員として積極的に活動することができる。

関心・意欲

1. 常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
2. 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。
3. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

【第3年次編入学試験において入学を期待する学生像】

地域の農業及びその関連産業に強い興味・関心を持ち、卒業後は修得した知識や技能を地域社会に還元することを志向し、最先端の農業の発展に貢献する強い意欲を持つ人の入学を期待します。

【フィールド科学コース暖地農学分野】

農林資源科学科フィールド科学コースには、暖地農学分野と環境保全分野があります。第3年次編入学生は暖地農学分野に所属して学びます。

暖地農学分野は、高知県の温暖多照な気象条件を活かした農業を対象に学び、暖地の恵まれた自然環境を背景とした農業の専門的知識および技術を習得します。

第3年次編入学試験では、大学の1、2年生で習得すべき基礎科目程度の知識を備えているかを判定するために、口頭試問を含む面接を行います。口頭試問を含む面接では、志望動機や希望しているコース及び分野の内容の理解度を問う面接試験を行います。

1 募集人員

フィールド科学コース暖地農学分野	2名
------------------	----

2 出願資格

入学を志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者

- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
 - (3) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
 - (4) 他の大学に2年以上在学し62単位以上修得した者及び2027年3月までに62単位以上修得見込みの者
 - (5) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
 - (6) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
 「文部科学大臣の定める基準を満たすもの」とは、修業年限が2年以上で、かつ、
 課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上である専門課程です。
 - (7) 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
 - (8) その他前各号と同等以上の学力があると認められる者
- (注) 「出願資格(6)、(7)、(8)」に該当する者及び外国人は、出願前に高知大学学務部入試課編入学担当(電話 088-844-8154)に問い合わせて、所定の出願手続について確認してください。

3 出願手続

(1) 出願期間

2026年8月18日(火)から8月20日(木)17時まで(必着)

※郵送のみ(持参では受け付けません。)

(注) 出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で送付してください。

なお、期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

(2) 出願方法

次の(3)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、本要項添付の「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のりづけして特定記録・速達郵便で所定の期間内に到着するように送付してください。

(3) 出願に必要な書類

①	入学願書	受験生サイトよりダウンロードして作成。
②	志願理由書	受験生サイトよりダウンロードして作成。
③	最終出身学校の卒業・修了(見込み)証明書	出願資格(1)、(2)、(5)、(7)の該当者
④	学位授与証明書または学位授与申請受理証明書	出願資格(3)の該当者
⑤	本要項添付の様式1	受験生サイトよりダウンロードして作成。出願資格(4)の該当者
⑥	本要項添付の様式2(*)	受験生サイトよりダウンロードして作成。出願資格(6)の該当者 *専門士の称号の付与(見込み)証明書でも差し支えありません。
⑦	最終学校の成績証明書	出身大学(学部)長、専修学校の長が作成し、厳封したもの。
⑧	高等学校の卒業証明書	出願資格(5)、(6)の該当者
⑨	本国の市民籍証明書・旅券の写し・住民票の写しのいずれか	外国人のみ

⑩	受験票、写真票、入学検定料払込証明書、座席票	受験生サイトよりダウンロードして作成。 ・それぞれを切り離さないで提出してください。 ・写真票には出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm、正面、上半身、無帽)を貼付してください。
⑪	住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成。合格通知等受領の郵便番号・住所・氏名(本人)を記入してください。
⑫	入学検定料30,000円	郵便局・ゆうちょ銀行で郵便局指定の用紙を使用し、以下の口座に払い込んでください。 「振替払込請求書兼受領証」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)のコピーを⑩の「振替払込請求書兼受領証」の貼付欄にはがれないように貼って提出してください。 (納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。) 受取人口座名義：高知大学 指定金融機関：ゆうちょ銀行 振替口座 口座記号番号 01610-5-129391 ※通信欄に出願学部名と出願者氏名を記載してください。 ※振り込みに要する手数料は、志願者のご負担となります。 ※振替払込請求書兼受領証の原本は、本人控えとして保管ください。
⑬	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒)

(4) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類受付後の書類の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ③ **提出書類のうち外国語によるものは、日本語の訳文を添付してください。**
- ④ 入学許可後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消します。

(5) 受験票の送付

受験票は、受付終了後、2026年8月21日(金)に一括して発送します。

なお、2026年8月31日(月)を経過しても受験票が到着しない場合は、学務部入試課編入学担当に電話で照会してください。(電話 088-844-8154)

4 選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問を含む面接及び出願書類を総合して行います。

(1) 学力試験等

期 日	2026年9月7日(月)	
フィールド科学コース 暖地農学分野	集合時刻	8時30分
	試験時間 (配点)	9時～12時(口頭試問を含む面接) (200点)
	面接	面接は個人面接の方法で行い、志望動機、学習意欲、適性について総合的に評価します。口頭試問は、農業に関する基礎知識、及び編入学後、専門科目を履修する上で必要な専門基礎知識について評価します。面接時間は一人当たり40分程度です。

※ 面接は定められた集合時刻に遅れると受験することができません。

(2) 受験上の注意事項

- ① 試験場は、高知大学物部キャンパス（農林海洋科学部）です。試験期間中は、受験票を必ず携帯してください。
- ② **学力試験当日（9月7日（月））は、8時30分までに集合場所に集合してください。**
集合場所は、当日、「会場案内図」で指示します。
- ③ 試験が終了するまでは退室できません。
- ④ 集合場所では、受験票と筆記用具（黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）以外は机に出してはいけません。
- ⑤ 携帯電話等の音の出る電子機器類は、電源を切ってかばん等に入れ、所持しないでください。これらを時計がわりには使えません。時計のアラームは使用してはいけません。
- ⑥ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。
- ⑦ 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。

5 合格者発表

- (1) **2026年9月24日（木）** 10時（予定）に、本学ホームページ「受験生サイト」に掲示するとともに、合格者本人あて（住所票に記載された場所）に合格通知書と入学確約書を特定封筒郵便（レターパックライト）で送付します。
- (2) ホームページで、合格者発表を行いますが、情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学入試情報 <https://nyusi.kochi-u.ac.jp/>
- (3) 電話等による問い合わせには一切応じません。

6 入学手続等

入学手続は次のとおりですが、詳細については合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2026年10月5日（月）～10月7日（水）17時まで（必着）

※郵送のみ（持参では受け付けません。）

（注）入学手続期間後に到着した場合は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で送付してください。期間前に到着したものは、受付初日に処理します。期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

なお、入学手続後であっても、入学資格（P. 2「出願資格」に定める要件）を満たせない場合は、入学許可が得られません。

(2) 入学手続書類の送付先

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
高知大学学務部入試課編入学担当（電話 088-844-8154）

(3) 入学金及び授業料

- ① 入学金 282,000円
- ② 授業料 第1学期分 267,900円（年額 535,800円）

○ 注意事項

- 1) 入学金は入学手続時に納付してください。

なお、授業料は、第1学期分は5月中、第2学期分は11月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。(1学期分267,900円(年額535,800円))

- 2) 入学料の減免(留学生を除く)又は徴収猶予を希望する者は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続きを行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納付しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納付後に入学料及び授業料減免の手続きを行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

<問い合わせ先>高知大学総務部物部総務課学務室学生支援係(電話088-864-5217)

- 3) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。

- ・入学料を納付した者が、入学手続を完了しなかった場合
- ・入学料を納付した者が、納付後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合

- 4) 入学料減免及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納付しなければなりません。

- 5) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(4) 奨学金

奨学金については、高知大学総務部 物部総務課 学務室 学生支援係奨学金担当(電話088-864-5116)にお問い合わせください。

7 編入学後の履修

(1) 入学時期及び卒業要件

編入学の時期は2027年4月とし、編入学年は第3年次とします。

卒業要件は、「本学部に2年以上在学し、所属コースの所定の単位を修得すること」です。ただし、4年を超えて在学(休学期間は除く)することはできません。

(2) 学科履修規則(カリキュラム)の適用

2025年度(令和7年度)入学生対象の学科履修規則が適用されますが、次の(3)で単位認定された科目は改めて履修する必要はありません。

(3) 単位認定について

第3年次編入学者は、高知大学の定める規則により、国外を含む大学、短期大学、高等専門学校等で履修した科目の相当単位数が、高知大学で履修した共通教育科目及び専門科目として単位を認定され、高知大学の卒業に必要な単位として扱われます。ただし、出身学校で履修した授業科目の内容によっては、高知大学の卒業に必要な単位として認定されないものがあります。認定単位数の多寡又は授業科目の開講状況によっては、卒業までに要する期間は2年を超えることがあります。

この単位の認定は、入学手続書類として編入学者から提出された**最終学校の卒業・修了時の成績証明書及びシラバス等最終学校の授業内容を明らかにする書類**を基に行われます。単位認定については、高知大学総務部物部総務課学務室学務係(電話088-864-5168)にお問い合わせください。

(4) 教育職員免許状の取得について

入学後に、所定の単位を修得すれば教育職員免許状を取得することができます。

ただし、各人の学修履歴や授業科目の開講状況によっては、入学後の2年間では教育職員免許状の取得に必要な全ての単位を修得できないことがあります。

※ いわゆる「こども性暴力防止法」が2026年12月25日に施行されることに伴い、教育実習等を履修する際には特定性犯罪前科の有無の確認が求められることがあります。特定性犯罪前科がある場合、教育実習等を履修することができず、教育職員免許状を取得できません。

8 追加合格

入学手続期間終了（2026年10月7日(水)17時）時点で欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがあります。

9 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。

なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

2026年7月21日(火)まで

※上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑤に従って進めてください。

※日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、必ず事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については(3)①の連絡先で、修学上の支援については(3)②に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類について

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談の上、本学で対応可能な措置や申請にあたり、以下の書類を準備してください。

- ・本学所定の「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」
- ・医師の診断書（可能な限り発行後3か月以内のもの）
- ・身体障害者手帳の写し（取得者のみ）

上記必要書類一式を、「事前相談の時期」までのできるだけ早い時期までに取り揃え、
(3) ①の連絡先まで提出してください。

※本学所定の様式は、高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/hairyo>) より、ダウンロードおよび印刷をしてご使用ください。(重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。) 診断書は、原則として原本をご提出ください。ただし、原本の提出が難しい場合はご相談ください。
提出書類一式は、ご自身にてコピーを取ることをお勧めします。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送いたします。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

④ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

⑤ その他

「相談の期限」((1) 事前相談の時期 参照) 以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも (3) ①の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、(3) ②に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL. 088-844-8154 FAX. 088-844-8147

② インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号

TEL 088-888-8037

E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL: https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定

- ・ 介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・ 試験時間の延長
- ・ 車椅子、松葉杖の使用
- ・ 車椅子用機の準備
- ・ 補聴器の使用
- ・ 注意事項等の文書による伝達
- ・ 拡大鏡の使用
- ・ 問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例（全ての支援を確約するものではありません）

（これまでにいった支援の例）

- ・ 欠席時の代替課題
- ・ 授業内支援（ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可）
- ・ 教室環境（換気、教室変更）
- ・ 移動支援（別移動手段）
- ・ 試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・ スケジュール管理サポート
- ・ 段差にスロープ設置
- ・ 教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

（想定される支援の例）

- ・ 書類提出における介助者代筆許可
- ・ 聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・ 視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・ リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・ 教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・ 授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

10 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜に係る調査・研究等及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

なお、合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に入力いただいた住所データを農林海洋科学部同窓会・後援会に提供することを御了承願います。

11 編入学に関する問い合わせ

募集要項に関する不明な点は、高知大学学務部入試課編入学担当あてに照会してください。

なお、郵送による照会は、送付先を明記した返信用封筒（定形・速達料分の切手を貼付）を添付してください。

<問い合わせ先>

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

高知大学学務部入試課編入学担当（電話 088-844-8154）

高知大学物部キャンパス交通案内

試験場案内

【試験場は物部キャンパスです。】

[交通アクセス]

① JRで来られる方へ

JR
後免駅

○タクシー(約20分)

JR
高知駅

○空港連絡バス(「高知駅前観光バス」または「とさでん交通」)に乗車(約30分)し「高知龍馬空港」で下車後、徒歩15分。
○タクシー(約30分)

② 航空機で来られる方へ

高知
龍馬
空港

○徒歩約15分。又はタクシー。

高知大学物部キャンパス交通案内



- JR : 高知駅から空港連絡バス（高知駅前観光バスまたはとさでん交通）に乗車（約 30 分）し、「高知龍馬空港」で下車後、徒歩 15 分。または高知駅からタクシー（約 30 分）
御免駅からタクシー（約 20 分）
- 航空機 : 高知龍馬空港から徒歩 15 分。またはタクシー



(拡大図)



物部キャンパス 案内図



*** 試験当日の集合場所は「会場案内図」で指示します。**

